

第1-1表 主な死因の死亡数・死亡率、全国順位

佐賀県

死 因 2)	死亡数				死亡率（人口10万対）			死亡割合（%）		全国順位（死亡率）	
	令和6年	令和5年	対前年 増減	対前年比 (R5年=100)	令和6年	令和5年	令和6年 全国	令和6年	令和5年	令和6年	令和5年
全 死 因	11 381	11 199	182	101.6	1 464.7	1 424.8	1 334.5	100.0	100.0	24	26
悪性新生物<腫瘍>	2 655	2 674	△ 19	99.3	341.7	340.2	319.3	23.3	23.9	20	19
心疾患（高血圧性を除く）	1 439	1 505	△ 66	95.6	185.2	191.5	188.1	12.6	13.4	40	37
老 衰	1 354	1 216	138	111.3	174.3	154.7	172.0	11.9	10.9	33	34
脳 血 管 疾 患	649	694	△ 45	93.5	83.5	88.3	85.5	5.7	6.2	35	33
肺 炎	773	720	53	107.4	99.5	91.6	66.6	6.8	6.4	8	9
誤 嚥 性 肺 炎	571	445	126	128.3	73.5	56.6	52.9	5.0	4.0	6	18
不慮の事故	282	277	5	101.8	36.3	35.2	38.0	2.5	2.5	36	38
新型コロナウイルス感染症	276	294	△ 18	93.9	35.5	37.4	29.8	2.4	2.6	19	18
腎 不 全	239	210	29	113.8	30.8	26.7	24.7	2.1	1.9	17	25
アルツハイマー病	181	207	△ 26	87.4	23.3	26.3	21.3	1.6	1.8	30	24

注： 1) 令和6年の数値は概数、令和5年の数値は確定数による。
 2) 令和6年の全国区における死亡率上位の死因を表章している。
 3) 「誤嚥性肺炎」は平成29年より死因順位に用いる分類項目に追加された。

第1-2表 悪性新生物の主な部位別死亡数・死亡率

佐賀県

部位別	死亡数				死亡率（人口10万対）			死亡割合（%）			
	令和6年		令和5年		対前年 増減	対前年比 (R5年=100)	令和6年	令和5年	令和6年 全国	令和6年	令和5年
	死亡数	順位	死亡数	順位							
総 数	2 655		2 674		△ 19	99.3	341.7	340.2	319.3	100.0	100.0
口唇、口腔及び咽頭	65	13	70	12	△ 5	92.9	8.4	8.9	7.1	2.4	2.6
食 道	51	14	55	15	△ 4	92.7	6.6	7.0	8.8	1.9	2.1
胃	245	4	246	3	△ 1	99.6	31.5	31.3	31.5	9.2	9.2
結 腸	277	2	246	3	31	112.6	35.6	31.3	31.8	10.4	9.2
直腸S状結腸移行部及び直腸	106	8	102	9	4	103.9	13.6	13.0	13.4	4.0	3.8
肝及び肝内胆管	229	5	199	5	30	115.1	29.5	25.3	18.7	8.6	7.4
胆のう及びその他の胆道	130	6	119	6	11	109.2	16.7	15.1	14.3	4.9	4.5
膵	257	3	269	2	△ 12	95.5	33.1	34.2	34.3	9.7	10.1
気管、気管支及び肺	497	1	538	1	△ 41	92.4	64.0	68.4	62.8	18.7	20.1
乳 房	115	7	96	10	19	119.8	14.8	12.2	13.3	4.3	3.6
子 宮 (1)	47	15	57	14	△ 10	82.5	11.5	13.8	11.5	1.8	2.1
卵 巣 (1)	30	16	44	16	△ 14	68.2	7.4	10.7	8.3	1.1	1.6
前 立 腺 (2)	94	9	110	7	△ 16	85.5	25.5	29.5	23.4	3.5	4.1
膀 胱	66	12	61	13	5	108.2	8.5	7.8	8.1	2.5	2.3
悪性リンパ腫	84	10	103	8	△ 19	81.6	10.8	13.1	11.8	3.2	3.9
白 血 病	68	11	81	11	△ 13	84.0	8.8	10.3	8.3	2.6	3.0
〔再掲〕大腸	383	-	348	-	35	110.1	49.3	44.3	43.8	14.4	13.0

注： 1) 令和6年の数値は概数、令和5年の数値は確定数による。
 2) 死亡割合は、端数処理の関係で合計と内訳の計が一致しない場合がある。
 3) (1)は女性の数値、(2)は男性の数値である。
 4) (3)「〔再掲〕大腸」は「結腸」と「直腸S状結腸移行部及び直腸」の合計を示す。
 5) 順位は、表に記載している部位別の順位である。